

2026(令和8)年度 入学試験問題

学校推薦型選抜

文学部 比較文化学科
小論文

【注 意】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 試験時間は13時00分から15時00分まで(120分間)です。
3. この問題冊子は表紙以外に9ページあり、解答用紙は4枚あります。
4. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
5. 解答はすべて解答用紙の解答欄に記入してください。
6. 解答用紙の氏名欄を除き、受験者本人の特定につながるような氏名、住所、学校名等は記述しないでください。
7. 解答用紙を持ち出してはいけません。持ち出した場合、試験をすべて無効とします。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

問題Ⅰ 次の英文を読んで、以下の設問に答えなさい。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

(Adapted from Tim Donahue, “Let students finish the whole book. It could change their lives,”
The Salt Lake Tribune)

(注)

- * *diminuendo* 影響力の低下
- * *decenter* 中心から外す
- * *pinnacles* 頂点
- * *The Great Gatsby* アメリカの作家、F・S・フィッツジェラルドの1925年の小説
- * *flappers* .1920年代のアメリカで流行したファッションを好む女性たち
- * *Bewilderment* アメリカの作家、リチャード・パワーズの2021年の小説

- 問1 下線部（1）のような主張を行った理由を、筆者は本文の導入部と結論部でどのように説明していますか。筆者が取り上げている具体的な事例に言及しながら、本文に即して250字以内の日本語で説明しなさい。（30点）
- 問2 下線部（2）が指している内容を、本文に即して150字以内の日本語で説明しなさい。（20点）
- 問3 下線部（3）について筆者はどのように考えていますか。下線部（3）の内容を明らかにした上で、筆者の考えの根拠となっているものを示しつつ、本文に即して150字以内の日本語で説明しなさい。（20点）
- 問4 国語教育に関する筆者の主張に対し、あなたはどのように考えますか。あなたの意見を英語で述べなさい。（30点）

問題Ⅱ 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

(四方田犬彦『「かわいい」論』による。ただし、出題に際して原文の一部を改めた。)

(注1) 『詩学』: 古代ギリシャの哲学者アリストテレス (前384年～前322年) が詩作について論じた著作。

(注2) 古典主義: ヨーロッパにおいてギリシャ・ローマの古典古代を理想と考え、その時代の文芸・文化を模範として仰ぐこと。均衡・調和を理想とする。

(注3) バロック: 16世紀末から17世紀初頭にイタリアで誕生し、ヨーロッパの大部分へと広まった美術・文化様式。凝った装飾の多用や強烈な光の対比などの劇的な効果や仰々しいまでの豊穡さを特徴とする。

(注4) ロマン主義: 主として18世紀末から19世紀前半にヨーロッパ等で起こった精神運動。感受性や主観に重きを置く。

(注5) 『掌の小説』: 川端康成 (1899年～1972年) による極めて短い小説。短いものは原稿用紙1枚程度、長いものでも16枚ほど。川端文学の方法論やエッセンスが確認できるとして高い評価を得ているものが多い。

(注6) 換喩：修辞学の修辞技法の一つ。概念の隣接性あるいは近接性に基づいて語句の意味を拡張して用いる喩の一種。

(注7) スーヴニール：土産物。記念の品。

(注8) タブロー：特定の建築や礼拝機能と結び付く壁画とは異なり、場や目的に規定されない持ち運び可能な絵画・画像。

問1 日本文化に見られる「縮み」志向について、本文に即して350字以内でまとめなさい。(50点)

問2 下線部の「小ささの美学」は日本文化に特有のもの、あるいは、特徴的なものとする意見に賛同できるかどうかを、具体的な根拠や事例を挙げながら400字以内で述べなさい。(50点)